

平成14年度事業計画

企業計画基本方針

1 (組織の強化)

健全な納税者の団体として、またよき経営者を目指すものの団体として、事業の公益性を高めるとともに組織の強化拡大を図る。

2 (適正公平な税制の要望)

租税に関する研究を行い、適正公平な税制と租税負担の合理化を図るため、上部組織を通じて関係当局に対して強力な要望を行い、その実現を図る。

3 (事業活動の充実)

企業経営及び社会の健全な発展に寄与するため、事業活動の充実を図る。

事業重点実施事項

I. 組織関係

- 本部・支部・部会役員一丸となり会員増強運動を強力に推進し、組織の強化拡充を図る。
- 部会活動を支援する。
- 地域社会に結びついた事業、ミニ研修会等を全支部が最低年1回以上実施する。

II. 事業関係

- 税法、税務会計並びに経理の実務に関する説明会・講習会を開催する。
- めまぐるしい変化を見せている企業を取り巻く社会・経済環境のもとで、企業経営に役立つ税務・経営・労務・経済等の講演会、セミナー等を開催する。併せて会の公益性に鑑み、文化的活動等会員のみならず広く地域に結びついた事業活動の実施も検討する。

III. 税制関係

税制に関する会員各位の意見を取りまとめ、関係当局に税制改正についての意見を具申する。

IV. 情報サービス関係

- 情報化時代に対応した「緑法人会ニュース」の内容をさらに充実させる。
- 自己啓発及び社内研修教材としてビデオライブラリーの充実を図る。
- インターネット関係の研究を推進し、ホームページ等の充実を図る。

V. 福利厚生関係

- 会員の親睦を図るための見学研修や合同社員旅行（バス旅行）を実施する。
- 会員企業の経営者・従業員のための健康に関する講演会を実施する。
- 会員企業の経営者・従業員のための生活習慣病健康診断を実施する。
- 企業及び経営者のリスク保全のため、法人会経営者大型保障制度・任意労災プラン、がん保険制度・法人会医療保険等の推進を図る。

議案書をご希望の方は、法人会事務局までお申し出下さい。(Tel. 971-5751)

平成14年度収支予算書 { 自 平成14年4月1日 ~ 至 平成15年3月31日 }

(単位: 円)

科目	予算額	前年度予算額	増減	予算額内訳		備考
				一般会計	特別会計	
1. 収入の部						
基本財産運用収入	1,500	7,500	6,000	1,500	0	
会費収入	57,200,000	60,200,000	3,000,000	57,200,000	0	
青年部・女性部会費収入	3,400,000	4,500,000	1,100,000	3,400,000	0	
事業収入	4,956,000	5,336,000	380,000	4,956,000	0	
推進費収入	11,033,900	11,139,000	105,100	0	11,033,900	
補助金収入	5,924,400	5,222,100	702,300	5,924,400	0	
雑収入	1,050,000	1,180,000	130,000	560,000	490,000	
繰入金収入	1,278,849	1,205,710	73,139	1,278,849	0	
当期収入合計(A)	84,844,649	88,790,310	3,945,661	73,320,749	11,523,900	
前期繰越収支差額	21,478,560	19,898,794	1,579,766	21,478,560	0	
収入合計(B)	106,323,209	108,689,104	2,365,895	94,799,309	11,523,900	
2. 支出の部						
(1)事業費	43,772,000	45,243,000	1,471,000	38,664,671	5,107,329	
(2)会議費	4,000,000	4,000,000	0	3,448,400	551,600	
(3)管理費	29,600,000	32,050,000	2,450,000	25,434,278	4,165,722	
(4)固定資産取得支出	0	0	0	0	0	
(5)特定預金支出	4,481,000	4,470,000	11,000	4,481,000	0	
(6)法人税等引当繰入	420,400	401,400	19,000	0	420,400	
(7)繰入金支出	1,278,849	1,205,710	73,139	0	1,278,849	
(8)予備費	1,000,000	1,300,000	300,000	1,000,000	0	
当期支出合計(C)	84,552,249	88,670,110	4,117,861	73,028,349	11,523,900	
当期収支差額(A)-(C)	292,400	120,200	172,200	292,400	0	
次期繰越収支差額(B)-(C)	21,770,960	20,018,994	1,751,966	21,770,960	0	